

古瀬俱之ガバナー公式訪問のご報告

総社吉備路ロータリークラブ

2019-20年度 会長 池上亮太郎

令和元年9月17日、2019-20年度RI第2690地区ガバナー古瀬俱之様、ガバナー随行幹事森山勝様が、当クラブ（総社吉備路ロータリークラブ）に公式訪問されました。

11時から、会長・幹事懇談会が開催され、当クラブからは、池上会長、福本副幹事、倉田会長エレクト、小西次期幹事が出席しました。古瀬ガバナーからは、長期計画の作成方法（アンケートを作成して会員の意見を聞く等）、会員増強、退会防止等についてお聞きしました。

12時30分からは、ガバナー公式訪問例会が開催され、日本のロータリー創立100周年を記念して製作された鐘による点鐘で例会がはじまり、古瀬ガバナーとRIテーマ入りバナーの交換をさせて頂きました。

その後、古瀬ガバナーから、本年1月にサンディエゴで開催された国際協議会の様子をご説明頂きました。また、メジャーリーガーの大谷翔平選手が、目標達成のための手段・方法を明確にするために作成した「目標達成シート」についてご説明頂きました。「目標達成シート」が緻密且つ合理的であることに感心したのですが、それ以上に、大谷選手がその「目標達成シート」を作成したのが、高校時代で、且つ、独自に作成していたことに驚きました。古瀬ガバナーからは、ロータリークラブ用にアレンジした「目標達成シート」の利用方法についてご教示頂き、今後の当クラブの運営にも活かしていこうと決意を新たにしました。

古瀬ガバナーのご講演の後、森山随行幹事から、10月の地区大会のご案内を頂き、地区大会への出席が益々楽しみになりました。

この度は、ご多忙中にもかかわらず、当クラブをご訪問頂きありがとうございました。